



「鮎まつり」のパレード参加

那珂市・厚木市を公式訪問

友好都市訪問

塩田勉議長を団長とする市議会訪問団は8月5日から3日間の日程で茨城県那珂市と神奈川県厚木市を訪問しました。那珂市は東日本大震災で大きな被害を受け、市内では屋根瓦の修復を待つ住宅が見受けられました。海野徹市長からは震災当日の様子などをお聴きしました。厚木市では「鮎まつり」のパレード参加や厚木市議会との懇談会、災害時に市民の避難場所となる「ぼうさいの丘公園」視察など充実した訪問活動を展開しました。なお、8月下旬には那珂市議会から正副議長が当市を訪問し、今後も活発な交流活動を行うことを確認しました。

東日本大震災の被災地を訪問

消防議員連盟

消防議員連盟は、7月20日に東日本大震災の被災地である岩手県釜石市と遠野市を訪問してきました。研修の内容は、釜石市では震災時における消防団の活動について、遠野市では後方支援活動の実態について現地の視察と担当者の話を聞いてきました。釜石市の被災の現状は想像を絶するもので、改めて津波の恐さとそれに対する普段からの備えの大切さを感じてきました。遠野市は全国から派遣された救援隊の集結地として、その機能が十分に発揮されており、大変参考になる事例でした。



釜石市で説明を受ける議連メンバー

高性能林業機械と作業現場を視察

林業活性化議員連盟

横手市林業活性化議員連盟では、8月22日、横手市山内地区で議員等25名の参加のもと、高性能林業機械ハーベスタの作業現場を視察しました。「百聞は一見に如かず」の如く良く理解できました。その後、秋田県森林組合連合会会長の佐藤重芳氏から「全国と秋田の森林・林業の現状と将来について」と題し、アメリカ科学雑誌サイエンスに発表された気候における森林の役割、考えられていたより大きかった研究成果等について講演していただきました。



高性能林業機械ハーベスタ

7月臨時会の概要

鶴ヶ池荘宿泊棟を市の所有に

7月臨時会は、7月25日に開かれました。

今回の臨時会には、あいの温泉「鶴ヶ池荘」の宿泊棟を市が取得するための議案、並びに宿泊棟の指定管理者に第三セクターの山内観光振興公社を指定する議案、また、横手地域の浄水場2カ所に緊急用の自家発電設備を設置する費用などを盛り込んだ水道事業会計補正予算案など合計5件の議案が提案されました。

これらの議案は、本会議での質疑を経て、所管の委員会に付託され、委員会の中で慎重な審査が行われました。

「鶴ヶ池荘」宿泊棟に関連した議案の質疑では、指定管理者の指定方法や再生計画の内容、公社の裁量権、公社に対する市の関与など多岐にわたって活発な議論が交わされました。

委員会後の本会議では、各委員長から審査の報告を受けた後、いずれの議案も全会一致で原案のとおり可決し閉会しました。

反問権の付与、会派代表質問などを検討

議会基本条例とは、議会としての権限を十分に発揮し、市民の皆様のご意見を的確に市政に反映していくためには、今後どうすればよいか。「市民と議会の関係」「議会と行政の関係」においてはどのようなべきかを条例として示すものです。

議会改革検討特別委員会は、平成22年9月定例会でこの議会基本条例の制定を視野に全会一致で設置（委員16名）され、議会の全てのルールを包括する条例が必要という一致した方針のもと、一年間の作業工程をスタートしました。

まず、市民説明会の開催やパブリックコメントによる意見集約を踏まえた条例原案の最終調整という大事な仕事が残っております。市民の皆様から評価されるものでなければならぬという基本姿勢で、このあと更なる時間をかけて協議していく必要があります。

今後、議会基本条例の制定を機に目指す主要な取組みとして、①議会報告会の開催②市長等に対し反問権の付与③一般質問（形式の選択制）と対面式議場の配置④議員間の積極的な自由討議の活用⑤会派代表質問や弾力的な運用が可能な通年議会の導入を検討することなどを大きな柱としています。市民を代表する唯一の議決機関としての重要な立場から、我が市の議会運営の最高規範となる条例の制定を、市民の皆様と共に実現していくことを切望し、本会の報告といたします。

議会基本条例の方向性を報告 ～議会改革検討特別委員会～

本会では、議会全般にわたる改革をテーマにしている重大性に鑑み、委員会を項目毎に3つの部会構成とし、徹底討論を重ねた後、全体会に持ち込んで精力的な討議を行いました。その集約として素案を策定し、9月定例会での制定を目指してまいりました。しかし、基本条例制定に向けては、市民主権の改革であるため、議員だけの理解に留



置④議員間の積極的な自由討議の活用⑤会派代表質問や弾力的な運用が可能な通年議会の導入を検討することなどを大きな柱としています。市民を代表する唯一の議決機関としての重要な立場から、我が市の議会運営の最高規範となる条例の制定を、市民の皆様と共に実現していくことを切望し、本会の報告といたします。

他市の議会基本条例を研修

議会改革検討特別委員会研修視察(7月28日～30日)

大阪府大東市では「条例のどこにポイントを絞るか」また、奈良県天理市では「議会改革では、市民との対話を重視することの重要性」をご教示いただきました。2市とも基本条例制定までの手順や運用状況を丁寧に説明いただき、まだまだ、手探り状態の当市議会での制定に向けて、大きく弾みがついた、大変有意義な研修でありました。



議会基本条例の基本的内容を研修

議会改革研修会(8月4日)

秋田大学教育文化学部長、池村好道氏を講師にお招きし、議員全員を対象とした研修会が開催されました。先生からは「基本条例の素案は抽象的である。もっと具体性をもった条例にしなければならない」とのご指摘をいただきました。改革の目玉は何であるのかを改めて考えさせられ、さらには、議員が一同に会し、情報を共有できた良い機会でした。

